



西を豊かに

2013年
3月31日発行
第5号

発行者
新潟市西区自治協議会 会長 岡本 松男
事務局
〒950-2097
新潟市西区寺尾東3丁目14番41号 西区地域課内
TEL:025-264-7161 FAX:025-269-1650
E-mail:chiki.w@city.niigata.lg.jp

西区の産物をたくさん詰め込んだロゴマークです。新潟スイカ、赤塚大根、黒地茶豆、佐潟の白烏。その上に日本海に沈む夕日と大学を表す博士帽を乗せてみました。(若井)

【サークル活動】
「ボランティア」
「ポランティア」
この二つが違います。
若井：例えば、こんな活動があるよ。

【地域と学生の協働について】
山中：地域と学生が協力できる場面は意外とあるんですよ。そのキーポイントは、

・地域に活気が出るので、学生のエネルギーはありがたい。
・学生との交流を模索している。
【学生からみた地域住民】
（新潟大学の学生に聞きまして）
自治会費は払っているけれど、特に交流がなかったので、よくわからな。

【地域住民からみた学生】
（新潟大学周辺の自治会の方に聞きまして）
・マナーを守らな。ゴミ出さず深夜の騒音が迷惑。
・地域に活気が出るので、学生のエネルギーはありがたい。
・学生との交流を模索している。
【学生よ、地域に出よう！】
（新潟国際情報大学、新潟大学の二つの4年制大学があることが西区の特徴の一つ。その学生と地域の関わりを探りました。）

愛桜会との活動

内野小の桜を守るために活動している「愛桜会」を支援。学生が花見期間中の見回りやゴミ拾いをお手伝い。
（新潟大学）

イベント・コーディネート

学内サークルを地域のイベントでPR。赤塚地区の中原邸公開に合わせた茶道部の活躍に今後注目！
（新潟国際情報大学）

渡辺農園

大学近くの農園と協力して、西区大農業まつりへの出店や、大学祭での出店。
（新潟国際情報大学）

【歩み寄りのかたち】
山中：学生と地域がうまく付き合っていく方法がいろいろあるかと思いますが、まだまだ紹介できていない事例も沢山ある。この活動を知った学生が「地域に出よう」と思えたらいいなと思います。
若井：学生が地域に出ていくのは、意外と勇気がいられます。地域住民の皆さんからも、学生に積極的に声をかけてもらえたら嬉しいですね。



新入生歓迎・地域キャンパス合同クリーンデー

学生と地域住民が協力し、大学周辺のゴミステーションを清掃。新入生に、地域の一員だという意識を持ってもらうことも目的。
（新潟大学）



自治協議会の活動を通して

若井：自治協議会に参加しているというのも、ある種の協働ですね。
山中：はじめは戸惑いもありましたが、地域のために何かしたいという一心で参加していました。広報紙作りや観光事業を通して、学生から見た西区の良い所を紹介することができたのではないかと思います。
若井：学生はただ学生であるだけでなく、地域住民でもあることを意識することが重要だと思います。自治協の活動を通して、私もちょっと西区の一員になれたような気がします。

地域の皆様、4年間お世話になりました。4月から社会人となる若井さん(左)と山中さん(右)

とっておきの私の一枚

●大川 聡さん
一言コメント
●昨年、「水と土の芸術祭」の作品を全部、回って、スタンプを押したパスポートです。

「水と土の芸術祭」

うちのつみぎ

黒埼南ふれあい協議会 伝統芸能発表会

毎年2月、黒埼南小学校で、恒例の「伝統芸能発表会」が行われています。木場、坂井、黒鳥の各地区には、二百五十年から三百年の伝統を誇る、棒踊り、花笠踊り、長刀踊り、太鼓・笛などがあり、子どもたちがこれらを演じます。
平成十六年の開校以来、世代間の交流や皆で踊る楽しみに繋げようと、学校行事の一つとして、地域の大人を指導者に迎え実施されてきました。
当ふれあいとしてはこの行事が、単に子どもたちに伝統芸能を教えるだけでなく、青年層をはじめとした大人自身の意識

啓発、あるいは指導者育成、充実に繋がればよいと考え、これを支援していきます。
今後、これらの伝統芸能が地域の宝として継承されていくのを期待しています。
（黒埼南ふれ協 江端直樹）

子育て支援施設「ドリームハウス」

私たちは、実家のような一軒家ママのための居場所を開いています。お庭や縁側のある、ほっとする空間で、ママはお茶を飲みながらみんなでしゃべりしたり本を読んだり。子どもたちはのびのびと、たくさんのおもちゃや絵本で遊べます。
子どもが大好きなボランティアさんが見守ってくれるので、ママはゆつくり休んだり、イベントを楽しめますよ。
開館日は、火・金曜と第2、4土曜。時間は、10～14時です。利用料は家賃などの運営協力費として500円です。場所は寺尾東3-19-30。大堀幹線バス停「坂井東小学校」入口そば。
（代表、新保まり子）

「ドリームハウス」ブログ
<http://yablog.jp/dream-house/>
電話025(268)2666
（駐車場あり）

子育て支援施設「ドリームハウス」

子育て支援施設

新春お年玉付きクロスワードパズル正解

皆さまから384通のご応募をいただきました。女性約2/3、男性1/3でした。ありがとうございました。
いただいた広報紙の感想は、双方の広報紙編集を目指している編集委員をはじめ、自治協議会委員にとって素晴らしい新春のプレゼントになりました。
主な感想 ①西区内の情報や問題点を知られたの意外からの輸入者が今後の生活に安心感を持った ②地域にかかわりてみようと思った ③広報紙に親近感、面白さ、楽しさを感じた ④企画や紙面改善への提起(紙面についての評価(色彩豊かであった、読みやすい)ロゴマークや写真が良い、4号の表紙が良かった)

図書カード当選者10名は、2月25日の自治協議会終了後、抽選により選ばせていただきました。当選者の発表は、発送に代えてさせていただきます。

募集

広報紙や自治協議会活動についての意見
●送付先/住所・氏名・連絡先をお書き添えの上、広報紙1面の「事務局」あてに送付。郵送または電子メールにてお願いします。
とっておきの私の一枚
●あなたの「自慢の写真」(家族・ペット・風景は必須)等に住所・氏名(氏名はイニシャル、ペンネームがあればペンネーム掲載・連絡先・写真タイトル・一言コメントを添えて応募ください。電子メール可)●採用者には100円の図書カードを贈呈。応募された写真は返却しません。●締め切り4月末日(次号掲載予定)●送付先/広報紙1面の「事務局」あて

編集後記

初の自治協広報紙、それから4回発行を事務局の協力で7名の編集委員が企画・取材・原稿書き・編集と頑張ってきました。新年号のクロスワードパズルに寄せられた感想の多さと激励に感謝です。今後も「西区を豊かに」を区民のお力で育てて下ろす。
（昨山）

募集

広報紙や自治協議会活動についての意見
●送付先/住所・氏名・連絡先をお書き添えの上、広報紙1面の「事務局」あてに送付。郵送または電子メールにてお願いします。
とっておきの私の一枚
●あなたの「自慢の写真」(家族・ペット・風景は必須)等に住所・氏名(氏名はイニシャル、ペンネームがあればペンネーム掲載・連絡先・写真タイトル・一言コメントを添えて応募ください。電子メール可)●採用者には100円の図書カードを贈呈。応募された写真は返却しません。●締め切り4月末日(次号掲載予定)●送付先/広報紙1面の「事務局」あて

がれき問題 小委員会

成果

・災害廃棄物の受け入れ問題について、市が行った説明会の状況や関係コミュニティ協議会等の議論の状況を聞き、活かな意見交換を行った。

課題

・行政と住民意思の調整等が必要な課題についての自治協の対応方法の検討
・信濃川浄水場敷地内等で保管されている災害廃棄物の取り扱いについての注視と検討

第3 部会

担当分野：
農林水産業、
商工業、交通



赤坂を望む佐潟(赤坂地区)

課題

・「すいかまつり」に「だいこんまつり」「茶豆まつり」に「活性化策の実施」
・耕作放棄地問題の解消
・西区の公共交通の改善

・佐潟の保全や西区の観光について、地域と行政の協働による取り組みを強化

成果

・「佐潟湖水再生の取り組みに関する要望書」を市長に提出し、市の施策に反映されるよう努めた。

第2 部会

担当分野：
保健福祉、
文化、教育



見守り支援講演会(2012.8.4)

課題

・高齢者支援のための勉強会や施設見学の実施
・民生委員・児童委員の適正配置等の検討
・「西区アートフェスティバル」の開催
・学校におけるいじめ根絶のための講演会開催
・自治会長研修会の開催

成果

・公民館使用料等の制度統一に関する意見書を教育長に提出した。
・地域での見守り支援推進のため、講演会「孤独死ゼロ作戦から学ぶ地域の取り組み」を開催し、その講演概要を広報紙に掲載したほか、「見守り支援手引き」を発行し、自治会へ送付した。

第1 部会

担当分野：
防犯、防災、自然環境、住環境

課題

・地域における防災体制見直しや意識啓発の状況把握 課題解決への取り組み推進

成果

・自治会対象に実施した「地域防災に関する」アンケート結果から具体的な対応方法をまとめ、自治会等の防災意識を啓発した。
・西区特有の除雪課題解決のため区民との協働による除雪対策を市に要望した。
・西区一斉クリーンデーの実施を提案した。



防災訓練

・「防災に関する講演会」の開催
・除雪対策の検証と更なる推進
・環境美化など環境の向上に向けた検討
・防犯対策の具体的な検討

西区自治協議会

8つの部会・プロジェクト

— 2011年度・2012年度の成果と課題 —

プロジェクト チーム1

担当分野：
自治協議会提案事業

成果

・提案事業として、23年度「自治協活動の広報」等、24年度「広報紙の発行」等、25年度「防災に関する講演会」開催等の事業を提案した。

課題

・市民、区民目線から見た「効果的な西区の提案事業」の検討と背景にある「自治協活動の在り方」の検討

プロジェクト チーム2

担当分野：
西区自治協議会活性化

課題

・自治協委員の努力による自治協活動の活性化
・BRT問題の引き続きの検討

成果

・5グループに分かれて留任する委員がリーダーとなり、新委員へのオリエンテーションを実施した。
・自治協の大きな命題である「協働の要」への共有意識を持つため、自治協委員と区役所職員との懇談会を開催した。
・市のBRT導入計画について検討した。



新委員を迎えるオリエンテーション(2011.4.28)

プロジェクト チーム3

担当分野：
区役所整備及び区内施設の新設・用途変更



西区役所イメージ図(2014.1月予定)

成果

・西区役所の整備をめぐり、「分館を耐震補強し、区役所機能を現在地に残す」という住民アンケートの結果を「原点」として協議を進めてきた。

課題

・平成27年度以降の「西区・区ビジョン」策定時にあわせて、区内の公共施設の整備方針の検討

プロジェクト チーム4

担当分野：
自治協議会広報紙の編集



「西区を豊かに」(1~4号)

成果

・西区自治協広報紙を年間計画どおり4回発行。西区全世帯へ配布した。

課題

・「自治協活動の紹介」「双方向の紙面づくり」等の編集方針実行に努力した。
・「お年玉付きクロソワードバスル」等、区民に読まれる編集を心掛けた。